



東北大学



東北大学大学院工学研究科

極限ロボティクス国際研究センター

2012年11月7日

報道機関各位

東北大学大学院工学研究科

東北大学の学生チームが
国際生体分子デザインコンペティション世界大会で総合1位ほか3部門で優勝

<概要>

11月4日に開催された国際生体分子デザインコンペティション（BIOMOD）第2回世界大会で東北大学チームがグランドプライズ（総合）1位およびベストプレゼン賞1位、ベストYouTubeビデオ賞1位、参加者人気投票1位を獲得しました。

BIOMODは、米国ハーバード大学Wyss研究所主催による「生体分子を設計して、ナノ～マイクロメートルでモノづくりをする」国際学生コンペティションで、今回の世界大会には、世界7カ国から19チームが参加し、それぞれの成果を映像やプレゼンなどで競いました。日本からは、分子ロボティクス研究会および新学術領域「分子ロボティクス」の支援のもと、本学をはじめ、東京大学、東京工業大学、関西大学から学部学生を中心とした6チームが出場しました。



総合優勝した東北大学チーム

国際生体分子デザインコンペティション (BIOMOD 2012) 大会結果

Top Awards:

Grand prize: 東北大学 (日本)
1st runner up: Tech. U. Dresden (ドイツ)
2nd runner up: 東京工業大学 (日本)

Best Wiki:

1st: Harvard Univ. (米国)
2nd: Tech. U. Dresden (ドイツ)
3rd: 東京大学 (駒場) (Tie) (日本)
東京工業大学 (Tie) (日本)

Best YouTube Video:

1st: 東北大学 (日本)
2nd: 東京工業大学 (日本)
3rd: Tech. U. Dresden (ドイツ)

Best Presentation:

1st: 東北大学 (日本)
2nd: 東京大学 (駒場) (Tie) (日本)
Tech. U. Dresden (Tie) (ドイツ)

Audience Favorite:

1st: 東北大学 (日本)
2nd: Tech. U. Dresden (ドイツ)
3rd: 東京大学 (駒場) (Tie) (日本)

Molbot Award: (分子ロボット賞*)

東京工業大学 (Tie) (日本)
東京大学 (柏) (Tie) (日本)

*分子ロボティクス研究会と新学術領域「分子ロボティクス」が提供する賞 (審査員投票)

日本から出場した6チームのウェブサイト (各3分間のYouTube説明ビデオが見られます)

東北大学 http://openwetware.org/wiki/Biomod/2012/Tohoku/Team_Sendai

東京工業大学 <http://openwetware.org/index.php?title=Biomod/2012/Titech/Nano-Jugglers>

東京大学 (駒場) <http://openwetware.org/wiki/Biomod/2012/UTokyo/UT-Komaba>

東京大学 (柏) <http://openwetware.org/wiki/Biomod/2012/UTokyo/KaseiRunners>

東京大学 (本郷) <http://openwetware.org/wiki/Biomod/2012/UTokyo/UT-Hongo>

関西大学 http://openwetware.org/wiki/Biomod/2012/Kansai/Team_Kansai

関連ウェブサイト

BIOMOD 大会ウェブサイト <http://biomod.net/>

分子ロボティクス研究会ウェブサイト <http://molbot.org/>

新学術領域「分子ロボティクス」ウェブサイト <http://molbot.org/shin-gaku/>

(お問い合わせ先)

東北大学工学研究科バイオロボティクス専攻
(極限ロボティクス国際研究センター)

担当： 教授 村田 智 (むらた さとし)

電話 022-795-4100

電子メール murata@molbot.mech.tohoku.ac.jp